



事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表



		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			事故防止の為、常に整理整頓を心がけています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			保育士及び社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・教諭の資格を持つ児童指導員も配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			玄関には段差がなく、一階のワンルームですのでバリアフリーになっていますが残念ながらトイレには車椅子が入るスペースがありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			個々の学習量についての振り返りは常にするようにしています。新規の利用者も増えてきています。職員間の会議の回数を増やす必要があります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			利用者の要望に答えて業務改善に努めています。送迎範囲の拡大や各学校事業の日程変更に伴い利用日の調整が必要になってきています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページ等で公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者評価は受けていないので検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			FC本部開催の研修等に積極的に参加できるように常勤・非常勤の勤務体制に配慮しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童発達管理責任者が個々のニーズや課題を分析し、保護者の意見も取り入れて放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			アセスメントシートを活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			指導員が毎月話し合い活動プログラムをきめています。今後、各学校の行事の日程変更等、参加する児童の人数や個々の特徴に合わせて活動プログラムの臨機応変に変更、対応できるように改善が必要です。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節を感じてもらえるようにプログラムを工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			各学校に児童発達支援責任者が訪問、連携することできめ細やかな設定ができるようにつとめています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個々課題に合わせて個別活動（綺麗に字を書くなど）と集団活動（パンづくりに参加するなど）を組み合わせ計画を作成しています。	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			長期休暇の時には、その日の打合せが送迎者に伝わらない時がありましたがノートに記載することで改善しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日に昨日の支援の振り返りも、合わせて行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々のケア記録は正確に記載するよう心がけています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			児童発達管理責任者が行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			活動内容を工夫しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年間行事や急な時間変更に対して下校時刻の確認等行っていますが変更になることがおおく苦慮しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケアの必要な子供の受け入れを行っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			情報提供や相互理解を深めるために放課後等デイサービスの活動を知ってもらえる機会を増やす必要があります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当する児童は在籍しておりません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	研修の機会があれば参加します。各学校との連携はすすみましたが各支援センターと連携する児童が今は在籍していないのでなかなか連携する機会がありませんが連携しやすくなるように努めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	児童館等交流が出来ていません。改善する必要があります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	4月から7月に新規の利用者が増えて、なかなか参加できませんでした。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者宅の訪問や来所して頂き、児童の発達の状況や課題についての共通理解を深めました。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	気楽に話せる状況ですが、ペアレント・トレーニング等の支援までにはいたっていないのが現状です。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	保護者宅の訪問や来所して頂き、子育ての悩みの相談を受けていますが悩みに対して適切な助言ができているかに対しての評価は、まだ不十分と考えています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	支援学校・盲学校・小学校・中学校の学校ごとに保護者同士のつながりがあり、保護者会等の開催をどのようにしていこうかと検討しています。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		職員が連携し、管理者に連絡する体制になっており、管理者が迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	毎月の行事予定のカレンダーは、配布しています。まだ、定期的な会報の配布まで至っていません。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報には十分な注意を払っております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ご自宅訪問、電話（フリーダイヤル）や連絡帳を通して、気楽にお話ができるように努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民を招待する等の行事をおこなっていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルは職員に周知できているものの保護者には周知できておりません。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	職員に対しての訓練は行っていますが児童も含めての訓練はできておりません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		社会福祉士等の資格者を交えて、常に虐待防止について意識をたかめています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束を行う児童は在籍しておりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーに対しての医師の指示のある児童は在籍しておりませんが今後の課題です。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集ではないが常に回覧しています。	